

日程	時間	講演名 テーマ	演題 番号	氏名 (敬称略)	可否	UMIN演題名	所属
23日 (土)	15:15-16:15	招聘講演	IL	Thomas Krieg	可	Systemic sclerosis – current understanding and future perspectives	University of Köln
23日 (土)	9:40-10:40	特別講演1	SL1	錫谷 達夫	可	培養によらない細菌・真菌の同定～その原理と応用～	福島県立医大微生物学
23日 (土)	10:40-11:40	特別講演2	SL2	和栗 聡	可	オートファジー研究の現状と皮膚科学における可能性	福島県立医大解剖組織学
23日 (土)	16:40-17:40	特別講演3	SL3	John Stanley	可	Therapy of Pemphigus	University of Pennsylvania
24日 (日)	10:50-11:50	特別講演4	SL4	細矢 光亮	不可	小児の発疹症とその合併症	福島県立医大小児科学
23日 (土)	16:40-17:40	教育講演1	EL1	南川 一夫	可	変貌する医療分野の研究倫理:皮膚科の臨床研究が関わるいくつかの場面	福島県立医大医療研究推進センター長
23日 (土)	16:40-17:40	教育講演2 悪化因子から考える皮膚疾患の病態	EL2-1	大塚 篤司	不可	新規メラノーマ治療のadverse reactionから考える皮膚疾患の病態	京都大
			EL2-2	佐野 栄紀	可	乾癬生物学的製剤のadverse reactionから考える皮膚疾患の病態	高知大
23日 (土)	16:40-17:40	教育講演3 鑑別診断から考える皮膚疾患の病態	EL3-1	大塚 幹夫	可	鑑別診断から考える皮膚疾患の病態:リンパ球系の良性疾患と悪性疾患の鑑別	福島県立医大
			EL3-2	岡本 祐之	不可	サルコイドーシスとリポイド類壊死症の鑑別	関西医大
23日 (土)	13:05-15:05	シンポジウム1 強皮症とその類縁疾患	SY1-1	茂木 精一郎	可	Vascular injuryからみた強皮症と類縁疾患	群馬大
			SY1-2	浅野 善英	可	肥満細胞からみた、強皮症と類縁疾患	東京大
			SY1-3	神人 正寿	可	好酸球の関与からみた強皮症・類縁疾患	和歌山県立医大
			SY1-4	棟方 充	不可	肺のリモデリングと線維化	福島県立医大会津医療センター
23日 (土)	9:40-11:40	シンポジウム2 原著に触れる旅	SY2-1	西岡 清	可	皮膚科学のペディグリー	兵庫医大 理事
			SY2-2	片山 一朗	可	原著に触れる旅:イギリス編	大阪大
			SY2-3	岩月 啓氏	可	原著に触れる旅:フランス編	岡山大
			SY2-4	横関 博雄	可	原著に触れる旅:ドイツ・ドイツ語圏編	東京医科歯科大
23日 (土)	13:05-15:05	シンポジウム3 自分で掴み取る臨床皮膚科学	SY3-1	戸倉 新樹	可	本当は人に教えたくない、眼のつけどころ	浜松医大
			SY3-2	石川 治	可	吾診から学ぶ	群馬大
			SY3-3	片山 一朗	可	他人のエビデンスより自分の経験を:臨床もサイエンス	大阪大
24日 (日)	9:15-11:45	シンポジウム4 皮膚病をもっと好きになるために ～雑誌「皮膚病診療」とのコラボ企画～	SY4-1	西岡 清	可	皮膚病診療の歴史とこれから	兵庫医大 理事
			SY4-2	斉藤 隆三	可	記憶に残るテーマ、症例を振り返る	株式会社ピーシーエルジャパン
			SY4-3	向井 秀樹	可	編集委員の苦労～論文執筆者に求めること	東邦大医療センター大橋病院
			SY4-4	栗原 誠一	可	“らしさ”を追って	湘南皮膚科
			SY4-5	井上 勝平	講演 キャンセル	「創刊号からの読者より」chief editor 4代が立てた道標	井上医院 (宮崎大名誉教授)
			SY4-6	清島 真理子	可	皮膚病診療をもっと身近に	岐阜大
			SY4-7	田中 勝	可	HSが日本語皮膚科雑誌の頂点に君臨するために	東京女子医大東医療センター
			SY4-8	浅井 俊弥	可	進化する皮膚病診療	浅井皮膚科クリニック
24日 (日)	9:15-10:45	シンポジウム5 皮膚疾患を巡る興味深い現象 ～ケブネル現象と自然消退現象の病態に迫る～	SY5-1	塩原 哲夫	可	ケブネル現象ー私はこう考える	杏林大名誉教授
			SY5-2	村田 洋三	可	皮膚腫瘍の自然消退:良性なほもて消退す。いはんや悪性をや。	神戸市立医療センター中央市民病院